

1 時代表を完成させなさい。

縄文	弥生	古墳	飛鳥	奈良	平安	鎌倉	室町	戦国	安土 桃山	江戸	明治	大正	昭和
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----------	----	----	----	----

2 次の記述問題に答えなさい。

① 江戸幕府は大名の反乱を防止するために、どのように大名を配置したか。

親藩や譜代大名は江戸・京都などの要地の近くに配し、外様大名は遠くに置いた。

② 江戸幕府は武家諸法度で大名の統制を行って全国を支配したが、この法令においては大名が反乱を起こさないようにするため、どのようなことが定められたか。2つ書きなさい。

① 大名同士が密かに同盟を結ぶことを禁止した。

② 無断で城を修理することを禁止した。

③ 右の資料について、次の各問いに答えなさい。

① 大名統制のために出された、この資料は何か。

② 資料中の下線部の制度を何というか。

③ 下線部の制度の内容を説明しなさい。

④ 下線部が大名にとって経済的な負担となった理由を。

— 武士は文武弓馬の道をもっぱら心がけること。(略)

— 大名は、一年ごとに四月中に江戸へ参勤せよ。

① 武家諸法度

② 参勤交代

③ 大名を一年おきに江戸と領国に住ませ、

妻子は人質として江戸に置かせた制度。

④ 家臣を伴い江戸と領地を往復するため多くの費用を使うから。

④ 江戸時代には「士農工商」とよばれる身分制度があったが、この制度では農(百姓)が武士に次ぐ身分とされていた。その理由を〈武士・年貢〉という語を用いて説明しなさい。

武士の生活は農民の納める年貢によってささえられていたから。

⑤ 鎖国が完成する以前、徳川家康が行った貿易政策とその影響について、次の語句を用いて、簡潔に説明しなさい。〔朱印状・日本町〕

徳川家康は朱印状を与えて貿易を保護した。その結果、多くの日本人が海外に移住し、東南アジア各地には日本町が作られた。

⑥ 鎖国政策のねらいを2つ書きなさい。

① キリスト教の禁止を徹底するため。

② 貿易の統制を行うため。

⑦ 鎖国後も貿易を行った国を2つあげなさい。また貿易は資料の場所で行われた。この場所の名前を書きなさい(現在の県名も書くこと)。

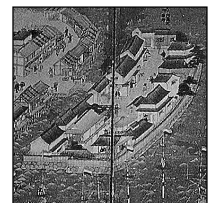
国名

中国(清)

オランダ

場所

出島(長崎県)



⑧ 江戸時代、鎖国のもとでも朝鮮との交流は続けられた。資料を参考に、幕府と朝鮮との間でどのような交流が行われたのか、書きなさい。

幕府の将軍が代わるごとに通信使と呼ばれる使節が日本にやってきた。

